

気密性能試験結果 報告書 (2)

作成日 2019/6/20

大容建設株式会社

様

邸

測定回数

1

回目

測定者	(株) コバヤシ 事業所登録番号1004 測定担当者 連絡先
測定方法	2003年3月 JIS A 2201(送風機による住宅等の気密性能試験方法)による。 流量及び圧力の測定は、あらかじめ校正した測定装置を使用して行った。
測定装置	コーナー札幌(株) KNS-5000C

試験日時	2019 年 6 月 17 日 15 時 40 分～ 時
測定時の状況	天候 晴れ 室内温度 26.0 °C 屋外温度 28.3 °C

測定点	1	2	3	4	5	6	7	8	9
測定圧力差: ΔP (mmAq または Pa)	19.4	27.1	34.6	41.4	49.6				
通気量: Q (m ³ / h)	42	59	65	75	85				

隙間特性値: n ($1 \leq n \leq 2$)	1.38
通気率 ($\Delta P=1\text{Pa}$ 時の通気量): a	5.1
$\Delta P = 1 \text{ mmAq}$ における通気量: $Q_{9.8}$	26.5 (m ³ /h)
総相当隙間面積: αA (cm ²)	18 (cm ²)
相当隙間面積: C (cm ² / m ²)	0.1 (cm ² / m ²)

測定結果添付欄

アメニティエアロテスタ KNS-5000C
KONA Sapporo Co., LTD Ver. 6.00

2019年06月17日 データNo. 0001
モード: 自動測定 (減圧法)

相当隙間面積: $C = 0.1 \text{ cm}^2/\text{m}^2$
建物外皮の実質延べ床面積: $S = 131.85 \text{ m}^2$

総相当隙間面積: $\alpha A = 18 \text{ cm}^2$
隙間特性値: $n = 1.38$
通気率 ($\Delta P=1\text{Pa}$ 時の通気量): $a = 5.1$
 $\Delta P=9.8\text{Pa}$ における通気量: $Q_{9.8} = 26.5 \text{ m}^3/\text{h}$

室内温度: 26.0°C 係数(b): 0.679
外気温度: 28.3°C

測定パラメータ

圧力差 19.4Pa	通気量 42m ³ /h
圧力差 27.1Pa	通気量 59m ³ /h
圧力差 34.6Pa	通気量 65m ³ /h
圧力差 41.4Pa	通気量 75m ³ /h
圧力差 49.6Pa	通気量 85m ³ /h

50.0Pa時の確定流量: 86m³/h
決定係数: 0.98

m³/h 圧力差-通気量特性グラフ

